

北海道赤平市における基本計画の概要

計画のポイント

赤平市では、従業員数の2割強、付加価値額の3割強を製造業が占めており、重要な地域産業となっている。また、製造業における1事業所あたりの付加価値額は全道35市中第8位となっており、鞆製造、食料品製造、木材製造、精密部品製造、紙加工品製造など優良で生産性の高い企業が集積している。こうした製造業のうち、例えば、なめし革・同製品・毛皮製造業（鞆製造業）は製造品出荷額の約18%・従業者数の約28%を占めており、木材・木製品製造業は製造品出荷額の約29%・従業者数の約23%を占めるなど地域経済に大きく貢献している。

以上の特性を踏まえ、ものづくり分野の集積や高い技術力を生かし、地域企業の付加価値額の増加や雇用の拡大につなげていく。

促進区域

北海道赤平市

経済的効果の目標

- ・1件あたり平均40百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を3件創出。
- ・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.5倍の波及効果を与え、促進区域で**約180百万円の付加価値額を創出**することを目指す。

制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税・固定資産税の減免措置
- ・赤平市企業振興促進条例による支援
- ・赤平市チャレンジ・アレンジ産業振興奨励事業
- ・市内立地企業の事業内容及び製品データの公開
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・企業団体との意見交換
- ・立地企業フォローアップ事業の展開

地域経済牽引支援機関

- ・赤平市産業振興企業協議会
- ・赤平商工会議所
- ・赤平金融協会

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること】

赤平市の「かばん製造業」「木材・木製品製造業」等の集積を活用した
ものづくり関連分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・地域経済牽引事業計画の計画期間を通じた地域経済牽引事業による付加価値増加分が3,920万円超

【要件3：以下の①～③のいずれかの経済的効果が見込まれること】

- ・地域経済牽引事業計画の計画期間を通じた地域経済牽引事業により、促進区域内において
 - ①取引額：8.9%増加
 - ②売上：8.9%増加
 - ③雇用者数：5人増加

計画期間

計画同意の日から平成34年度末日まで